

# 街なか研究会 第150回記念研究会 「落語 de 百花園」



- 日時：令和5年6月3日(土) 17:00~20:30  
会場：向島百花園 御成座敷（向島百花園内・入園料各自負担）  
墨田区東向島3-18-11（交通手段別紙参照）  
会費：6,000円、別途百花園入園料150円  
お酒の持ち込み歓迎（費用はご自身の負担でお願いします）  
ゲスト：春風亭一猿（落語家）  
内容：17:00 開宴・今井氏挨拶  
17:15 落語 春風亭一猿氏  
17:50 街なか研の歴史をたどる  
18:30 参加者自己紹介・挨拶  
20:15 中締め  
主催：街なか研究会（幹事：今井晴彦・高尾利文・木村晃郁）  
後援：全国路地のまち連絡協議会



# 向島百花園・御成座敷について

## 1. 都立の有料公園です

向島百花園は、都立の入場有料公園となっています。

入園料は、大人 150 円です。

御成座敷に行くためにも、公園開園時間内（9：00～17：00）は、入園料が必要です。

※入園は16：30までなので、それ以降は入園料を取らない場合もあります。

## 2. 御成座敷は向島百花園の中にあります

御成座敷は、向島百花園の中にあります。

前述したとおり、御成座敷のみの利用でも公園開園時間内（9：00～17：00）は、入園料が必要です。17：00以降は、入園料は必要ありません。

## 3. 御成座敷への行き方

百花園入り口から、17：00前の場合、入園料を支払ってお入りください。

17：00以降の場合は、正門の大扉は閉まっていますが、左側の「御成座敷」と書いてある小さな扉は開いていますのでそこからお入りください。窓口が開いている場合は、「御成座敷に行きます」と声をかけてからお入りください。



### 向島百花園

約200年前の文化・文政時代、仙台出身の骨董商佐原鞠塙（きくう）によって開設された庶民の低亜鉛。酒井抱一、太田南畝をはじめとした文人墨客が数多く常連客として訪れ、サロンとして機能していた。11代将軍家斉公、明治にはご幼少時代の昭和天皇、伊藤博文や乃木将軍など多くの人々が訪れている。

現在は、9代目が園内で茶亭さはらを運営、8代目も健在で向島学会の会長をつとめており、路地協



#### 4. 向島百花園・御成座敷へのアクセス

東京都墨田区東向島 3-18-3

東武スカイツリーライン「東向島」下車 徒歩約 8分

東武スカイツリーライン「曳舟」下車 徒歩約 11分

京成電鉄押上線「京成曳舟」下車 徒歩約 13分

都営バス 亀戸-日暮里(里22) 「百花園前」下車 徒歩約 2~3分

「茶亭さはら」03-3619-4997



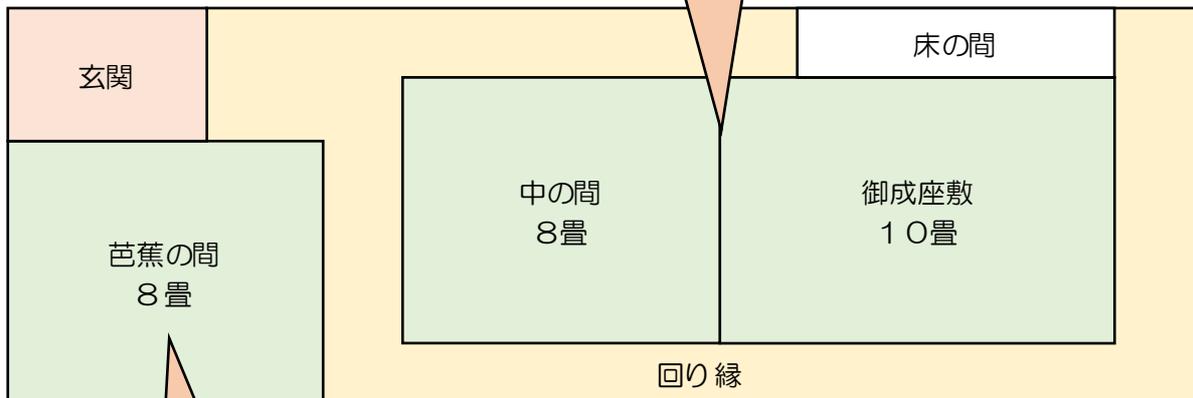
引用: [www.tokyo-park.or.jp/](http://www.tokyo-park.or.jp/)



至白鬚橋方面



メイン会場



高座・プロジェクター